

2025年明けましておめでとうございます。

日頃より会員の皆様には、教育後援会の運営にご協力をいただき誠にありがとうございます。
能登半島地震等自然災害で、今なお被災の只中におられる方々に心よりお見舞い申し上げます。



教育後援会 会長 中川 幸代

新年明けましておめでとうございます。

今年の年越しは、娘達とYouTubeの生配信を観ながら過ごしました。好きなものがある生活というのは、年齢に関係なく大切なことだと思えましたし、たくさん笑った年越しになりました。皆様も穏やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年は巳年、変化と再生の象徴である蛇にあやかり、変化を楽しむ余裕を持ってステージを上げていければ、と思います。今年、前に進まれる方、決断をされる方、自分を見つめ直される方、方向転換をされる方。変化は様々です。どうか自分の好機を逃さぬよう、チャレンジを続けてください。インフルエンザも猛威をふるっております、健康でなければチャレンジもできません。どうぞご自愛ください。

最後になりましたが、我が子の学生生活も残りわずかとなりました。後援会会長として、本当に力不足でしたが、支えて頂いた皆様に心から感謝し、残りの任期を全うしたいと存じます。



学長 横山 彰

謹賀新年

教育後援会会員の皆様には、本学学生の学習環境向上や社大祭活動などへ多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。皆様のお力添えによりまして、学生諸君は日々勉学やサークル活動やボランティア活動に勤しんでおります。

本学は、創立80周年を迎える2026年度に向けて、色々と新たなことに取り組んでいます。学部は、2026年度から学科名称変更を行うことを決めて、新たなステージに進もうとしています。学校法人として、創立80周年記念事業準備委員会を発足させ、ホームページに80周年記念特設サイトを開設しました。学長室では農福連携関連事業の助成金を獲得し、その事業の一環としてヤギもキャンパスにやってきました。

学生諸君一人ひとりが、社大で学べて本当に良かったと感じられるように、また大きく成長する一年になりますように、私ども教職員一同できる限りの努力を傾注して参ります。つきましては、教育後援会の皆様には、今後とも末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



